

科目名	コンサートプロダクト1								年度	2024
英語科目名	Concert Product 1								学期	前期
学科・学年	コンサート・イベント科 コンサート制作コース 1年次	必／選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実習	
担当教員	山本璃空	教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロデューサー、メディアクリエイター			
【科目の目的】										
実践的な実習を通して、コンサート制作スタッフとしてそれぞれの役割を理解し、組織の中で機能できる能力を持つことを目的とする。1年次に実施するライブハウス制作実習、片柳記念ホールでのホール実習や修了公演を通じて、コンサートの企画やアーティストのブックリング、宣伝プランの作り方や運営方法、マーケティングを実践することで制作スタッフとしての基礎的なスキルとコミュニケーションを身につける。										
【科目の概要】										
<コンサート制作コース> コンセプトメイキングやライブ会場の研究など、企画書作成のノウハウを学びます。										
【到達目標】										
A. 運営プランニングを理解し、的確な策定できる B. 各種運営書類作成を理解し、的確に作成できる C. ミニコンサートを実施計画通りにチームで協力し、運営進行を行える D. コンサート制作の5つの管理を理解し、説明できる E. 片柳記念ホールの施設構造を理解し、説明できる										
【授業の注意点】										
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	運営プランニングを理解し、的確な策定できる			運営プランニングを理解し、策定できる				運営プランニングの理解が乏しい		
到達目標 B	各種運営書類作成を理解し、的確に作成できる			各種運営書類作成を理解し、作成できる				各種運営書類作成の理解が乏しい		
到達目標 C	ミニコンサートを実施計画通りにチームで協力し、運営進行を行える			ミニコンサートを実施計画通りに運営進行を行える				ミニコンサートの運営進行対応ができない		
到達目標 D	コンサート制作の5つの管理を理解し、説明できる			コンサート制作の5つの管理を理解できる				コンサート制作の5つの管理の理解が乏しい		
到達目標 E	片柳記念ホールの施設構造を理解し、説明できる			片柳記念ホールの施設構造を理解できる				片柳記念ホールの施設構造の理解が乏しい		
【教科書】										
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
＊グレードテストを定期的に行う。 ＊授業内容の理解度を確保するために実施する。 ＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		コンサートプロダクト 1				年度	2024
英語表記		Concert Product 1				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	【基礎実習】 オリエンテーション	コンサート制作コース実習内容を学ぶ	1 教員・講師の自己紹介	コンサート制作コースの実習内容を理解する		2	
			2 コンサート制作の5つの管理	コンサート制作をする上での基本的な心構えを理解する			
			3 学生の自己紹介	自己紹介文作成、発表ができる			
2	【基礎実習】 制作実習ツール	制作実習する上でのPCの基本操作、アプリケーションソフトを学ぶ	1 PC使用上の注意	実習使用機器の取扱注意が理解できる		2	
			2 アプリケーションソフト	アプリケーションソフトの登録、基本的な操作方法を理解できる			
			3 公演概要書の概略	公演概要書項目内容が理解できる			
3	【基礎実習】 1年次の片柳ホール実習	片柳ホール実習に向けて学校内外地域、運営ツールを学ぶ	1 学内外の確認事項	実習イベント出演者に対するアテンド業務を理解できる		2	
			2 校内図の確認	ホール見学、外来者記録表、入校許可証、AED設置場所が理解できる			
			3 基本的な運営ツール	ブラ柵組立、トラメガ使用方法が理解できる			
4	【基礎実習】 ミニコンサートの開催に向けて	運営プランニングと各種書類作成を学ぶ	1 公演概要書の作成	公演概要書を理解し、作成ができる		2	
			2 実施計画	タイムテーブルを理解し、作成ができる			
			3 セットティング図	セットティング図を理解し、作成ができる			
5	【基礎実習】 ミニコンサートの開催に向けて	運営プランニングと各種書類作成を学ぶ	1 会場レイアウト図	会場レイアウト図を理解し、作成ができる		2	
			2 入退場整理	来場者の入退場整理方法を理解し、運営ができる			
			3 来場者誘導	来場者の誘導方法を理解し、運営ができる			
6	【基礎実習】 グレード実技	ミニコンサート開催	1 リハーサル	実施計画通りに進行できるか修正、対応ができる		2	
			2 本番	実施計画通りに運営進行を行える			
			3 ミニコンサート終了	実施結果を振り返り、適切に分析ができる			
7	オリエンテーション	コンサート制作コース概要、スケジュール説明	1 学科年間行事日程	制作実習のスケジュールを理解できる		2	
			2 12月コース合同イベント	12月コース合同イベントの概要を理解できる			
			3 修了公演	修了公演の概要を理解できる			
8	コンサート制作の5つの管理	人・物・時間・情報・お金の管理の説明	1 人の管理	自分自身の心身健康管理の大切さを理解できる		2	
			2 人の管理	チーム内のモチベーション、相互フォロー、業務分担の大切さを知る			
			3 人の管理	コース間の報告、連絡、相談の大切さを理解できる			
9	コンサート制作の5つの管理	人・物・時間・情報・お金の管理の説明	1 物の管理	使用機材、共有物を大切に扱うことが理解できる		2	
			2 物の管理	現状復帰、使用物品の管理ができる			
			3 物の管理	備品、消耗品の在庫管理ができる			
10	コンサート制作の5つの管理	人・物・時間・情報・お金の管理の説明	1 時間の管理	目標に対する期限の設定ができる		2	
			2 時間の管理	制作作業の優先順位が理解できる			
			3 時間の管理	高いパフォーマンスを生み出すリソース管理ができる			
11	コンサート制作の5つの管理	人・物・時間・情報・お金の管理の説明	1 情報の管理	制作上の様々な情報を一元管理できる		2	
			2 情報の管理	チーム内の情報共有の大切さを理解できる			
			3 情報の管理	漏洩してはいけない情報の秘密厳守ができる			
12	コンサート制作の5つの管理	人・物・時間・情報・お金の管理の説明	1 お金の管理	予算計上から予算書作成ができる		2	
			2 お金の管理	相見積もりを行い見積書作成ができる			
			3 お金の管理	発注スケジュールから発注書作成ができる			
13	片柳記念ホールの施設管理	片柳記念ホールの施設構造を学ぶ	1 ホール前場外	場外の運営方法を考察できる		2	
			2 ロビー	ロビー内の運営方法を考察できる			
			3 客席	客席内の運営方法を考察できる			
14	片柳記念ホールの施設管理	片柳記念ホールの施設構造を学ぶ	1 楽屋口	楽屋口の運営方法を考察できる		2	
			2 楽屋	楽屋の運営方法を考察できる			
			3 緊急避難経路	非常口、避難経路を確認、理解ができる			
15	コンサート実習のアウトライン	各コースの役割、分担、連携を学ぶ	1 全体管理	各コースとの連携と全体管理を理解できる		2	
			2 実習環境	各コースがスムーズに進行できるスケジュールを策定できる			
			3 報告・連絡・相談	ハウレンソウの大切さが理解できる			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等